

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月2日

上場会社名 株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ 上場取引所 東
 コード番号 5832 URL <https://www.chugin-fg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 貞則
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 剣持 直紀 (TEL) 086-223-3110
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	138,934	—	25,454	—	17,856	—
2022年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期△31,592百万円(—%) 2022年3月期第3四半期 ー百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	96.62	96.48
2022年3月期第3四半期	—	—

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、前年同四半期の計数及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	9,802,720	513,238	5.2
2022年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 512,996百万円 2022年3月期 ー百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、前年度の計数は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	162,000	—	27,100	—	18,600	101.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信添付資料7ページ「2. (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信添付資料7ページ「2. (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期3Q	184,771,461株	2022年3月期	一株
2023年3月期3Q	1,071,381株	2022年3月期	一株
2023年3月期3Q	184,814,999株	2022年3月期3Q	一株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、前年同四半期及び前年度の計数は記載しておりません。

(注) 普通株式の期中平均株式数は、当社が2022年10月3日に単独株式移転により設立された会社であるため、会社設立前の2022年4月1日から2022年10月2日までの期間については、株式会社中国銀行の期中平均株式数を用いて計算し、2022年10月3日から2022年12月31日までの期間については、当社の期中平均株式数を用いて計算しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(企業結合等関係)	7

[別添]

○第3四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当社は2022年10月3日に株式会社中国銀行の単独株式移転により設立されました。

連結経営成績につきましては、連結経常収益は1,389億34百万円、経常費用は1,134億79百万円となりました。

この結果、経常利益は254億54百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は178億56百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は、単独株式移転により完全子会社となった株式会社中国銀行の当社設立日までの連結経営成績を引き継いで作成しております。

(2) 連結財政状態に関する説明

連結財政状態につきましては、総資産は9兆8,027億円、純資産は5,132億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は5兆4,800億円、有価証券は2兆4,293億円、預金および譲渡性預金は8兆1,059億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、2022年11月11日公表の数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)	
資産の部	
現金預け金	1,019,652
コールローン	554,724
買入金銭債権	24,499
商品有価証券	2,576
金銭の信託	29,451
有価証券	2,429,330
貸出金	5,480,001
外国為替	8,534
リース債権及びリース投資資産	25,941
その他資産	189,388
有形固定資産	35,784
無形固定資産	1,540
退職給付に係る資産	1,224
繰延税金資産	21,874
支払承諾見返	30,890
貸倒引当金	△52,695
資産の部合計	9,802,720
負債の部	
預金	7,807,090
譲渡性預金	298,846
コールマネー	169,739
売現先勘定	64,501
債券貸借取引受入担保金	389,820
コマースナル・ペーパー	59,396
借入金	327,162
外国為替	551
社債	10,000
信託勘定借	8,408
その他負債	120,496
退職給付に係る負債	2,112
役員退職慰労引当金	46
睡眠預金払戻損失引当金	60
ポイント引当金	116
特別法上の引当金	7
繰延税金負債	233
支払承諾	30,890
負債の部合計	9,289,481

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間
(2022年12月31日)

純資産の部	
資本金	16,000
資本剰余金	7,302
利益剰余金	476,603
自己株式	△1,000
株主資本合計	498,905
その他有価証券評価差額金	8,794
繰延ヘッジ損益	8,283
退職給付に係る調整累計額	△2,988
その他の包括利益累計額合計	14,090
新株予約権	242
純資産の部合計	513,238
負債及び純資産の部合計	9,802,720

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
経常収益	138,934
資金運用収益	68,250
(うち貸出金利息)	43,017
(うち有価証券利息配当金)	22,790
信託報酬	0
役務取引等収益	15,183
その他業務収益	34,306
その他経常収益	21,193
経常費用	113,479
資金調達費用	17,365
(うち預金利息)	2,516
役務取引等費用	2,384
その他業務費用	46,497
営業経費	41,518
その他経常費用	5,712
経常利益	25,454
特別利益	88
固定資産処分益	88
特別損失	127
固定資産処分損	72
減損損失	54
税金等調整前四半期純利益	25,415
法人税等	7,558
四半期純利益	17,856
非支配株主に帰属する四半期純利益	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,856

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	17,856
その他の包括利益	△49,449
その他有価証券評価差額金	△58,813
繰延ヘッジ損益	8,890
退職給付に係る調整額	473
四半期包括利益	△31,592
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△31,592
非支配株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の処理

当社及び連結子会社の税金費用は、当第3四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過措置に従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

これにより、投資信託財産が不動産である投資信託について、市場における取引価格が存在せず、解約等に関して市場参加者からリスクの対価を求められるほどの重要な制限がある場合、従来は取得原価をもって貸借対照表価額としておりましたが、入手し得る直近の基準価額を時価とみなし、時価評価する方法へと見直ししております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(企業結合等関係)

(共通支配下の取引等)

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

株式移転完全子会社 株式会社中国銀行(銀行業)

(2) 企業結合日

2022年10月3日

(3) 企業結合の法的形式

単独株式移転による持株会社設立

(4) 結合後企業の名称

株式移転設立完全親会社 株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ

(5) その他取引の概要に関する事項

当社は、金融を中心とした総合サービス業へ進化することで、地域社会の持続的な発展への貢献とちゅうぎんグループ全体の企業価値向上を目指すことを目的に設立されました。

なお、当社は、当社の完全子会社である株式会社中国銀行の保有する、中銀リース株式会社、中銀証券株式会社、中銀カード株式会社、中銀アセットマネジメント株式会社、株式会社ちゅうぎんキャピタルパートナーズ、株式会社ちゅうぎんヒューマンイノベーションズ、株式会社Cキューブ・コンサルティングの7社並びに当社の非連結子会社である株式会社せとのわ1社の計8社の全株式を、株式会社中国銀行から現物配当を受ける方法を用いて2022年10月3日付で取得し、当該8社を当社の直接出資会社としております。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

2023年3月期第3四半期 決算説明資料

【目次】

- (1)2023年3月期第3四半期決算の概況
【ちゅうぎんフィナンシャルグループ 連結・中国銀行 単体】
- (2)有価証券関係損益【中国銀行 単体】
- (3)時価のある有価証券の評価損益【中国銀行 単体】
- (4)預金・貸出金等の状況【中国銀行 単体】
- (5)不良債権の状況
【ちゅうぎんフィナンシャルグループ 連結・中国銀行 単体】



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ

(1) 2023年3月期第3四半期決算の概況

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ 連結】

○親会社株主に帰属する四半期純利益(No22)は、有価証券関係損益が減少したものの、与信費用の減少を主因とし、前年同期比24百万円増加の178億56百万円となりました。

【中国銀行 単体】

○コア業務純益(No14)は、資金利益の増加やお客さま向けデリバティブ収益の増加を主因とし、前年同期比68億70百万円増加の294億51百万円となりました。

○経常利益(No25)は、有価証券関係損益が減少したものの、与信コストの減少やコア業務純益の増益により、前年同期比3億22百万円増加の237億91百万円となりました。

○以上の結果、四半期純利益(No30)は、前年同期比1億24百万円増加の170億7百万円となりました。

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ 連結】

〈連結損益計算書ベース〉

(百万円)

	No	2023年3月期 第3四半期 (9ヶ月)			【参考】 2022年3月期 第3四半期 (9ヶ月) (中国銀行連結)	2023年3月期 決算予想 (公表)
		増減額	増減率			
経常収益	1	138,934	46,209	49.8%	92,725	162,000
連結粗利益 (3+4+5)	2	51,493	△14,243	△21.6%	65,736	
資金利益	3	50,884	3,881	8.2%	47,003	
役務取引等利益	4	12,798	1,034	8.7%	11,764	
その他業務利益	5	△12,190	△19,158	-	6,968	
経費 (△)	6	41,518	△620	△1.4%	42,138	
貸倒償却引当費用 (△)	7	2,257	△1,115	△33.0%	3,372	
個別貸倒引当金繰入額	8	1,521	△567	△27.1%	2,088	
一般貸倒引当金繰入額	9	734	△227	△23.6%	961	
債権売却損	10	1	△321	△99.6%	322	
償却債権取立益	11	30	△7	△18.9%	37	
株式関係損益	12	17,744	13,835	353.9%	3,909	
その他の経常損益	13	△36	△1,038	-	1,002	
経常利益 (2-6-7+11+12+13)	14	25,454	279	1.1%	25,175	27,100
特別利益	15	88	64	266.6%	24	
特別損失 (△)	16	127	△489	△79.3%	616	
うち固定資産減損損失	17	54	△402	△88.1%	456	
税金等調整前四半期純利益 (14+15-16)	18	25,415	833	3.3%	24,582	
法人税等	19	7,558	808	11.9%	6,750	
四半期純利益 (18-19)	20	17,856	24	0.1%	17,832	
非支配株主に帰属する四半期 (当期) 純利益	21	-	-	-	-	
親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益 (20-21)	22	17,856	24	0.1%	17,832	18,600

(注) 1. 当社は、2022年10月3日設立のため、2022年3月期第3四半期の連結計数はありませんが、

中国銀行を親会社とする旧組織の計数を参考として記載しております。

2. 2022年12月末の自己資本比率については、現在算出中であり確定次第後日発表致します。

【中国銀行 単体】

(百万円)

	No	2023年3月期			2022年3月期	2023年3月期 決算予想 (公表)
		第3四半期 (9ヶ月)	増減額	増減率	第3四半期 (9ヶ月)	
経常収益	1	124,817	45,567	57.4%	79,250	143,300
業務粗利益 (4+5+6)	2	46,821	△14,161	△23.2%	60,982	
(コア業務粗利益) (2-7)	3	67,898	6,298	10.2%	61,600	83,400
資金利益	4	51,419	3,955	8.3%	47,464	
役務取引等利益	5	13,701	798	6.1%	12,903	
その他業務利益	6	△18,299	△18,912	-	613	
債券関係損益	7	△21,077	△20,459	-	△618	
債券関係損益除くその他業務利益	8	2,778	1,547	125.6%	1,231	
経費 (除く臨時処理分) (△)	9	38,447	△571	△1.4%	39,018	
人件費	10	21,234	62	0.2%	21,172	
物件費	11	14,949	△649	△4.1%	15,598	
税金	12	2,262	15	0.6%	2,247	
実質業務純益 (一般貸引繰入前) (2-9)	13	8,374	△13,589	△61.8%	21,963	
コア業務純益 (除く債券関係損益) (3-9)	14	29,451	6,870	30.4%	22,581	32,200
コア業務純益 (除く投信解約損益)	15	26,014	3,452	15.3%	22,562	
一般貸倒引当金繰入 (△)	16	561	△113	△16.7%	674	
業務純益 (13-16)	17	7,813	△13,476	△63.3%	21,289	
臨時損益 (22+23+24-19)	18	15,978	13,798	632.9%	2,180	
不良債権処理額 (△)	19	1,205	△786	△39.4%	1,991	
個別貸倒引当金繰入額	20	1,205	△463	△27.7%	1,668	
債権売却損	21	-	△322	-	322	
償却債権取立益	22	30	△7	△18.9%	37	
株式関係損益	23	17,741	13,835	354.1%	3,906	
その他臨時損益	24	△587	△814	-	227	
経常利益 (17+18)	25	23,791	322	1.3%	23,469	24,900
特別損益	26	△38	554	-	△592	
うち固定資産減損損失 (△)	27	54	△402	△88.1%	456	
税引前四半期純利益 (25+26)	28	23,753	876	3.8%	22,877	
法人税等	29	6,745	752	12.5%	5,993	
四半期 (当期) 純利益 (28-29)	30	17,007	124	0.7%	16,883	17,300
与信コスト (△は戻入) (16+19-22)	31	1,736	△891	△33.9%	2,627	

(2) 有価証券関係損益【中国銀行 単体】

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期 (9ヶ月)		前年同期比	2022年3月期 第3四半期 (9ヶ月)
債券関係損益	△21,077		△20,459	△618
売却益	15,862		11,546	4,316
償還益	40		40	-
売却損	36,967		32,078	4,889
償却	12		△33	45
株式関係損益	17,741		13,835	3,906
売却益	20,145		14,702	5,443
売却損	1,873		336	1,537
償却	531		531	-

(3) 時価のある有価証券の評価損益【中国銀行 単体】

(億円)

	2022年12月末				2022年3月末			2021年12月末		
	評価損益				評価損益			評価損益		
		2022/3比	うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
満期保有目的 (債券)	0	△ 1	0	-	1	1	-	1	1	-
その他有価証券	106	△ 838	742	636	944	1,233	289	1,439	1,531	91
株式	347	△ 190	375	28	537	559	22	616	640	24
債券	△ 341	△ 379	25	367	38	144	105	198	231	32
その他	100	△ 267	341	241	367	529	161	624	659	34
合計	106	△ 839	743	636	945	1,234	289	1,441	1,532	91

(注) 1. 「評価損益」は帳簿価額(償却原価適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2. 時価のある子会社・関連会社株式はありません。

(4) 預金・貸出金等の状況【中国銀行 単体】

①預金、貸出金及び有価証券残高

(億円)

【未残】	2022年12月末		2022年3月末	2021年12月末
		2022年3月末比		
預金	78,250	1,634	76,616	76,291
貸出金	54,908	2,218	52,690	51,988
有価証券	24,254	△844	25,098	25,109

(億円)

【平残】	2022年12月末		2022年3月末	2021年12月末
		2022年3月末比		
預金	77,581	2,245	75,336	75,187
貸出金	53,667	1,910	51,757	51,665
有価証券	23,739	△617	24,356	24,376

②預り資産残高

(億円)

	2022年12月末		2022年3月末	2021年12月末
		2022年3月末比		
預金	78,250	1,634	76,616	76,291
譲渡性預金	3,073	852	2,221	2,481
公共債	2,048	△349	2,397	2,514
投資信託	1,387	△188	1,575	1,607
合計	84,759	1,948	82,811	82,895

③消費者ローン残高

(億円)

	2022年12月末		2022年3月末	2021年12月末
		2022年3月末比		
消費者ローン残高	12,706	255	12,451	12,350
うち住宅ローン残高	9,230	251	8,979	8,895
うちその他ローン残高	3,476	5	3,471	3,455

④中小企業等貸出金・比率

(億円、%)

	2022年12月末		2022年3月末	2021年12月末
		2022年3月末比		
中小企業等貸出残高	40,238	1,767	38,471	37,901
中小企業等貸出比率	73.7	0.4	73.3	73.1

(5) 不良債権の状況

金融再生法開示債権

- ・部分直接償却は実施しておりません。
- ・参考情報として部分直接償却を実施した場合の計数を()内に記載しております。
- ・未収利息不計上基準(自己査定による債務者区分基準)
- ・総与信残高比については、小数点第三位を四捨五入しております。

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ 連結】

(億円、%)

	2022年12月末		【参考】 2022年3月末	【参考】 2021年12月末
		2022年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	216	△3	219	216
危険債権	517	50	467	405
要管理債権	303	20	283	304
うち三月以上延滞債権	13	7	6	16
うち貸出条件緩和債権	289	13	276	288
小計(A)	1,037	68	969	927
総与信比(A)/(B)	1.85	0.05	1.80	1.74
総与信残高(未残)(B)	56,187	2,206	53,981	53,329

(注) 当社は、2022年10月3日設立のため、2021年12月末および2022年3月末の連結開示債権残高はありませんが、中国銀行を親会社とする旧組織の連結開示債権残高を参考として記載しております。

【中国銀行 単体】

(億円、%)

	2022年12月末		2022年3月末	2021年12月末
		2022年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	204	△5	209	206
(部分直接償却を実施した場合)	(84)	(7)	(77)	(80)
危険債権	514	50	464	402
要管理債権	303	20	283	304
うち三月以上延滞債権	13	7	6	16
うち貸出条件緩和債権	289	13	276	288
小計(A)	1,022	65	957	913
総与信比(A)/(C)	1.82	0.05	1.77	1.71
(部分直接償却を実施した場合)				
(合計(B))	(901)	(76)	(825)	(788)
(総与信比(B)/(D))	(1.61)	(0.08)	(1.53)	(1.48)
正常債権	55,273	2,151	53,122	52,514
合計(C)	56,295	2,216	54,079	53,428
(部分直接償却を実施した場合)(D)	(56,175)	(2,227)	(53,948)	(53,302)